

### 3. 11大震災から2ヶ月・被災地は今

辛抱強い東北の被災地の人々ですが、日がたつに連れて、現実の厳しさに心痛めているという。崩壊した建造物のがれき撤去も思うほど進まず、行方不明者は今なお9880人。ゴールデンウィーク中のボランティアも現在は半減した。人手不足で仮設住宅への引越作業もままならない高齢者が多い。仮設住宅は目標戸数の1割にも満たない6390戸しか完成していない。今なお72000戸で断水が続いている。停電もしかり、道路も鉄道も復旧の見通しが立っていない所がまだまだ多い。福島第一原発事故による警戒区域への一時帰宅が2時間という制限で開始はされたが、今後の健康管理が課題となる。いたる所の避難所内で肩よりそいどうにか2ヶ月を過ごしてきた人々が、1人また1人故郷を去って行く。残る者は寂しさが再びよみがえるという。他府県に避難した人々もまた、職探しを始め、苦勞が絶えない。故郷でも、避難先でも先が見えない不安感で眠れぬ夜が続くという。

#### みなさんからの「義援金の使途」についてのお知らせ

「義援金をどこかの団体に渡す」方法以外に「こんな風に役だったんだ」と分かる方法をと智恵を集め、情報を収集した結果、「被災者関係者らが呼びかけ支援チームを立ち上げ活動を開始している。」との情報を得た。早速電話で責任者とお話をさせていただいた。

- ① 「必要な人に、必要なモノを、確実に提供する」そんな支援がなかなか進んでいない。
- ② 様々な事情で避難所から出た人たちには支援が行き届いていない。
- ③ 被災者は日がたつに連れて疲労が蓄積してきている。

そこで、そのチームは、

「布団を提供して欲しい。毛布やタオルにくるまって寝ている人、ヘッドロで汚れた布団を干して使っている人に、せめて夜は、新しい布団でゆっくり休んでもらいたい。」と。

従って、実行委員会では、正・副委員長で相談した結果、義援金で布団を購入して送る事にした。

品不足で東北で購入しにくいとのことなので、京都で「できるだけ安く、1セットでも多く」を目標に業者に当たっています。義援金相当分が購入できた段階で、他の支援物資と一緒に気仙沼へ搬送します。

**タオル第2回目販売は、中間テスト明けに行います。150枚注文しています。再注文者より購入していただきますが、多少余分がありますのでご希望の方は、最寄りの実行委員へ申し込んで下さい。**

**4/30イベントD.V.Dが完成しています。1枚500円で購入して下さると義援金が増えて助かります。**

**販売は、震災2ヶ月目に当たる本日放課後、室町玄関で開始します。**

H3

こんにちは。4.30 の企画は、予定よりも多くの人  
が来てもらうことができとても嬉しかったです。  
色々の変更があり大変でした。しかし、皆さん  
のおかげで無事に終わることができました。本当に  
ありがとうございました。企画は、終わりました  
が支援物資を現地に届けるなどまだまだすること  
があり正直しんどいです。でも、これからも頑張  
りますので温かく見守って下されば嬉しいです。

H3

今回、私はこの委員会を通してたくさんの事を学  
ぶことができました。何かを一から作り上げる  
という初めての体験に戸惑うことも多く、楽しい  
だけのものではありませんでしたが、何も無い場所  
に自分達の力で作り出すというとても貴重な経験  
をすることができました。このような経験に携わ  
る事ができてよかったです。

H3

4月30日に行った『東日本被災地応援イベント』  
を終えるまで私は、この思いはちゃんと被災地に  
届くかどうか不安で一杯でした。自己満足になる  
のではないだろうか？文化祭のように身内だけ盛  
り上がるのでは？と疑問に思っていたからです。  
しかし、やってみると沢山の方から「ありがとう」  
や「元気をもらった」という言葉を頂いたので、  
やってよかったと今は思えます。沢山の方々のご  
協力ありがとうございました。

H3

初めは、「何かしたい」と言う軽い思いだったけど、  
毎日、委員会をしていくにつれて、心持ちも変わっ  
ていって日に日に『思い』を『行動』にしたいと  
思うようになりました。その気持ちを30日に実現  
させる事ができて、本当に良い経験が出来ました。  
イベントは30日限りだったけど、この経験を生か  
して、これからも何か活動をしていきたいです。

H3

4月11日に委員会が発足し、約1ヶ月という短い  
期間で被災地支援イベントを開くのはとても大変  
なことでした。毎日放課後残って話しあい、役割  
分担し、全力を尽くしました。全て0からのスタ  
ートで初めは本当にできるのだろうか心配と不安  
の気持ちがあったけれど皆さんの協力もあり、無  
事に実行することができて本当に良かったです。  
支援物資もたくさん集まり嬉しい限りです。ご協  
力ありがとうございました。

H3

私は友達と委員会ができて少したってから入りま  
した。その時はまだここまで大きなイベントにな  
るとは知りませんでした。イベント日の2週間ぐ  
らい前から友達とちらしを作ったりプログラムを  
作ったりしていましたが、なかなか先生からのOK  
が出ず悪戦苦闘していました。当日はバタバタし  
ましたが無事に終われたのでよかったです。

J1

私は、短い期間でしたが実行委員でやった行動は、  
被災された方たちの力になったと思います。4月  
30日の講演会では、消防の人や少林寺拳法の人  
の演舞などもあって良かったと思います。このよ  
うな講演会があるとより今どのくらい大変か再認識  
されると思います。タオルや買い取りバザーも  
あったので、もっと良かったと思います。復興に  
時間がかかると言われていますが、私たち一人一  
人の小さな力が大きくなるかもしれません。なの  
で、私はこれからも行動を続けたいと思います。

J1

4月30日まで、本当にありがとうございました。  
ちょっとした気持ちで入った実行委員会でしたが、  
最後までしっかりやり切れたかなと思っています。  
中1なのに当日司会までやらせてもらいました。  
すごく緊張して、前の日も寝れず、でした。でも  
成功したので、良かったです。募金もいっぱい集  
まったので、すごくうれしかったです。新聞社な  
どを回ったり、苦労した結果だったと思います。